

日立電気洗濯乾燥機

型式

BD-SV120KL

BD-SV120KR

HITACHI
Inspire the Next

お困りコンシェルジュ

「取扱説明書」の「安全上のご注意」をお読みいただき、正しくご使用ください。
洗濯機に同梱されている取扱説明書(保証書付き)と一緒に大切に保管してください。

修理の依頼やお問い合わせの前に、もう一度確認してください。

もくじ

お知らせ表示	2	音・振動	20
洗濯物の仕上がり	5	その他	21
自動投入	8	給水ホース・ドラムの水をぬく	22
手動投入	10	凍結したとき	23
本 体		アフターサービス	24
(ドア)	11		
(給水／排水／ニオイ)	12		
(糸くずフィルター／その他)	13		
洗濯・乾燥	14		
(運転時間)	16		
表 示	17		

日立の家電品のお客様サポートページ「よくあるご質問」からも調べることができます。



https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/wash/q_a/index.html

お知らせ表示

操作パネルに「COO」などのお知らせが表示されたときは、下表の直しかたをご確認ください。

- それでも解決しないときは、据付説明書のチェックシートをご確認いただくか、P.24の「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。
- お知らせが表示された状態で12時間以上放置すると、洗濯機の電源が自動で切れます。表示も消えます。

お知らせ表示	内 容 直しかた
 と 水栓開確認	給水されません。 <small>スタート/一時停止</small>  を押して一時停止 <ul style="list-style-type: none"> ● 水栓(蛇口)を開けてください。 ● 給水口のフィルターのお手入れをしてください。→(取扱説明書 P.54) ● 断水していませんか。 ● 水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.23) <small>スタート/一時停止</small>  を押して再スタート
	排水されません。 <small>スタート/一時停止</small>  を押して一時停止 <ul style="list-style-type: none"> ● 糸くずフィルターのお手入れをしてください。 脱水運転(1分)で排水する→(取扱説明書 P.41) ドラムに多量の水が残っているおそれがあるため、水受け(洗面器)などを手前において、お手入れしてください。→(取扱説明書 P.47、48) ● 排水ホース、排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(取扱説明書 P.54) <small>スタート/一時停止</small>  を押して再スタート
	脱水されません。 <small>スタート/一時停止</small>  を押して一時停止 衣類片寄りが発生しました。 <ul style="list-style-type: none"> ● ドアを開けて、洗濯物をできるだけ広げてください。 大物の洗濯物や厚手の洗濯物が1枚の場合は、ほかの洗濯物を2~3枚追加してください。 <small>スタート/一時停止</small>  を押して再スタート
 と 水栓開確認	自動運転で乾燥されません。 運転時間内に乾燥できません。 <ul style="list-style-type: none"> ● 水栓が閉まっているか確認してください。 ● 排水ホース、排水口、排水トラップが詰まっているか確認してください。→(取扱説明書 P.54) ● 洗濯槽内に糸くず・ホコリがたまっている可能性があります。 「槽洗浄15分」コースを運転してください。→(取扱説明書 P.55、56)
	ドアロックが解除されません。 <small>スタート/一時停止</small>  を押して一時停止 <ul style="list-style-type: none"> ● ドアが確実に閉まっているか確認してください。 ● 洗濯物を入れすぎていないか確認してください。 →(取扱説明書 P.22) <small>スタート/一時停止</small>  を押して再スタート
	振動センサーが誤動作しています。 <ul style="list-style-type: none"> ● 振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。 電源プラグを抜いてください。約1分程度おいてから電源プラグを差し込んでください。
 と フィルター確認	糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。 <ul style="list-style-type: none"> ● 糸くずフィルターが外れています。糸くずフィルターカバーを開けてください。糸くずフィルターを「カチッ」と音がするまで、右方向に回してください。→(取扱説明書 P.47、48) <small>スタート/一時停止</small>  を押して再スタート
	脱水されません。 <small>スタート/一時停止</small>  を押して一時停止 <ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースを正しく取り付けてください。→(据付説明書 P.13~15) ● 泡が多量に発生している場合は、すすぎを行ってから脱水してください。→(取扱説明書 P.41) ● 排水ホース、排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(取扱説明書 P.54) ● 洗濯物をできるだけ広げて、衣類の片寄りを直してください。 <small>スタート/一時停止</small>  を押して再スタート

お知らせ表示	内 容 直しかた
	<p>ドラムが回転しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物を入れ過ぎている場合は減らしてください。 →(取扱説明書 P.22) ● 洗濯物が絡まっている場合はほぐしてください。 ● 泡が多量に発生しているときは、すすぎを行ってから脱水してください。→(取扱説明書 P.41) ● タコ足配線をしない、延長コードを使用しないでください。→(取扱説明書 P.3 感電や漏電、発火などによる事故やけのおそれ) <p>スタート/一時停止  を押して一時停止</p> <p>スタート/一時停止  を押して再スタート</p>
	<p>本体のソフトウェアの更新に失敗しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体ソフトウェアの更新を正常に終了できませんでした。 電源プラグを抜き差ししてください。
<p>ドア開閉確認</p>	<p>ドアが開いています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ドアを閉めてください。 ● 洗濯物を入れすぎているか確認してください。 →(取扱説明書 P.22) <p>スタート/一時停止  を押して一時停止</p> <p>スタート/一時停止  を押して再スタート</p>
<p>水栓開確認</p>	<p>水栓(蛇口)が開いているか確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れると点灯します。水栓(蛇口)が開いているか確認してください。 (運転が開始すると消灯します) ● 洗濯や乾燥運転中に点滅する場合があります。 (乾燥中も冷却用に水を使うため、水栓(蛇口)を開けてください)
<p>フィルター確認</p>	<p>運転終了後、糸くずフィルターをお手入れしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 糸くずフィルターを外した際、水が垂れる場合があるため、水受け(洗面器など)を手前に置いてフィルターを外すか、脱水運転(1分)で排水してください。→(取扱説明書 P.41) ● 糸くずフィルターのお手入れ→(取扱説明書 P.47、48) <p>電源 切/入  を押して電源を切る</p>
 <p>と 乾燥容量オーバー</p>	<p>洗濯物の量が多すぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物の量を減らしてください。→(取扱説明書 P.22) 洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります。 (洗濯物がぬれている場合は、脱水してください) →(取扱説明書 P.41) <p>スタート/一時停止  を押して一時停止</p> <p>スタート/一時停止  を押して再スタート</p>
<p>残量少</p>	<p>液体洗剤・柔軟剤の残量が少なくなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 液体洗剤・柔軟剤を補充してください。 ● 残量少 を表示したまま、液体洗剤や柔軟剤を1週間以上タンクに補充しなかったときや、液体洗剤・柔軟剤の種類を変えるときは、液体洗剤タンクや柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れをしてください。→(取扱説明書 P.51、52)

お知らせ表示(つづき)

お知らせ表示	内 容 直しかた
お手入れおすすめ	<p>「槽洗浄」コースでのお手入れ時期に点滅します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 同時に「槽洗浄」と、残時間表示部に「15」や「4」が点滅する場合があります。表示に従って、槽洗浄コースを運転してください。→(取扱説明書 P.55、56) ● 洗濯槽内の糸くずやホコリをきれいに洗い流します。
らくメンテ洗浄	<p>「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」コースでのお手入れ時期に点滅します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)コースを運転してください。→(取扱説明書 P.55、56) ● ドラム内に加え乾燥経路を洗浄して、温風で乾燥します。(乾燥運転時の効率低下を抑制します)
槽洗浄クリーナー	<p>槽洗浄コース運転中、槽洗浄クリーナー(洗濯槽クリーナー)を投入するタイミングをお知らせしています。→(取扱説明書 P.55、56)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 点滅中にドアを開けて、クリーナーをドラム内に直接入れてください。 <div style="text-align: right;"> <p>ドアを閉めて スタート/一時停止</p>  <p>を押して 再スタート</p> </div>

「FOO」(Fと数字の組み合わせ)が表示されたとき

FOO

電源プラグを抜き差ししてください。再度同じ表示が出る場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。→(P.24)

洗濯物の仕上げ

01 洗剤残りがあがる(白いものが残る)

- 洗剤を直接ドラムに入れていませんか。
→ 必ず洗剤投入口に入れてください。
- 自動投入量の設定が「多め」になっていませんか。→(取扱説明書 P.17)
→ 洗剤や柔軟剤を入れ過ぎると、溶け残りにより白いシミが残る場合があります。「少なめ」に設定してください。
- 洗剤の種類を粉末から液体洗剤に変更することをおすすめします。
- 粉石けん(天然油脂)を使用していませんか。
→ 粉石けん(天然油脂)は使用できません。使用すると故障や水漏れの原因になります。
- すすぎ回数が少な過ぎませんか。
→ すすぎ不足の場合、洗剤が残ることがあります。すすぎ回数を増やしたり、「注水すすぎ」を設定してしっかりすすいでください。→(取扱説明書 P.41 すすぎ回数を変更する)

02 洗濯物に糸くずが付着するのが気になる

- 色の濃い衣類や糸くずが気になりやすいものは、裏返したり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。タオルやバスタオルなどは、分けて洗濯してください。
- すすぎ回数を増やしたり、「注水すすぎ」に設定すると糸くずの付着を低減することができます。
→(取扱説明書 P.41 すすぎ回数を変更する)
- ドラムの内部にたい積した固形の汚れ(糸くずなどの固まり)により、洗濯物に糸くずが付着することがあります。以下のお手入れによって、糸くずの付着を低減することができます。
 - ・糸くずフィルターのお手入れ→(取扱説明書 P.47、48)
 - ・ドラムのお手入れ→(取扱説明書 P.55～57)
 - ・ドアガラスやパッキンのお手入れ→(取扱説明書 P.49)

03 汚れ落ちがわるい

- 洗濯物を入れ過ぎていませんか。
→ 運転コースによって洗濯できる容量(上限)が異なります。容量を確認してください。→(取扱説明書 P.22)
- 手動投入ご使用の場合、粉末洗剤や液体洗剤をドラム内に直接入れていませんか。
→ 手動投入口の洗剤・柔軟剤投入口に入れてください。→(取扱説明書 P.18)
→ 洗剤量は表示に従って適量を入れてください。→(取扱説明書 P.20、21)
少なすぎても多すぎても効果が発揮されません。適量を守ってください。
- 自動投入を設定している場合、基準量の設定が間違っていないか。
→ 正しく設定してください。→(取扱説明書 P.16、17)
それでも汚れ落ちがわるい場合は、下記をお試しください。
 - ・自動投入量を「多め」に設定する→(取扱説明書 P.17)
- 液体洗剤の自動投入タンクに洗剤を入れた状態でしばらくの間使わないと、汚れ落ちが悪くなります。→(取扱説明書 P.51、52 自動投入タンクのお手入れ)

洗濯物の仕上がり(つづき)

04 ニオイや黒ずみ、黄ばみが気になる

- **洗剤や柔軟剤を入れ過ぎていませんか。**
 - 入れ過ぎると石けんカスや目に見えない汚れの蓄積によりニオイ、黒ずみ、黄ばみの原因になります。
 - 洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(取扱説明書 P.21)
- **洗濯終了後、ぬれた洗濯物をドラム内に入れたままにしませんか。**
 - ニオイの原因になるため、運転終了後、早めに取り出してください。
- **定期的にドラムのお手入れをしていますか。**
 - 定期的に「槽洗浄」コース運転でドラムのお手入れを行ってください。→(取扱説明書 P.55、56)
- **洗剤の種類によって発生する場合があります。以下をお試しください。**
 - ・ 中性洗剤をお使いの場合は、弱アルカリ性の液体合成洗剤をお試しください。
 - ・ 消臭、抗菌などの効果が記載されている洗剤をお試しください。
 - ・ 衣料用酸素系漂白剤(粉末タイプの漂白剤(アルカリ性)をおすすめします)の併用をお試しください。容器に記載されている注意書きをご確認のうえ、正しくご使用ください。→(取扱説明書 P.19 漂白剤の種類)
- **自動投入を設定している場合は、自動投入量を「多め」に設定してください。**→(取扱説明書 P.17)
- **すすぎ回数を増やす、または「注水すすぎ」の設定をお試しください。**
 - (取扱説明書 P.41)
- **「洗い」の時間を長く設定してください。**→(取扱説明書 P.41)
- **排水口からのニオイを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。**
 - 別売り部品の排水トラップなどの設置をおすすめします。設置には排水や配管などの工事が必要です。
 - (据付説明書 P.20)

05 色移りや変色が気になる

- **色の濃い洗濯物や色移りしやすいものは、分けて洗ってください。**→(取扱説明書 P.13)
- **水道管のさびで変色する場合があります。タオルなどに水を通して確認してください。**
 - さびが含まれている場合は、水道工事店へご相談ください。

06 洗濯物がゴワゴワする

- **衣類を持ち上げて落下させるたたき洗いは、アーチ状になったパイルを寝かせてしまうためごわつく感じに仕上がります。また、毛足の長い衣類などもごわつく感じに仕上がることがあります。**
 - 以下をお試しください。
 - 洗濯のまえに・・・**
 - ・ 自動投入をご使用の場合、柔軟剤の自動投入量を「多め」に設定する→(取扱説明書 P.17)
 - ・ 「柔らか」コースで運転する→(取扱説明書 P.28)
 - 洗濯のあとに・・・**
 - ・ 乾燥運転を「30分」運転する→(取扱説明書 P.39)

07 柔軟剤の効果がない

- **自動投入の設定を解除していませんか。**
 - ➔ 設定を解除していると、柔軟剤は投入されません。再設定をしてください。→(取扱説明書 P.17)
- **自動投入を設定しているとき、残量少が表示されたまま放置していると、タンクが空になるため柔軟剤が投入されません。**
 - ➔ 柔軟剤タンクをお手入れしてから新しい柔軟剤を補充してください。→(取扱説明書 P.51～53)

08 乾きがわるい

- **洗濯物を入れ過ぎていませんか。**
 - ➔ 洗濯物の容量が多いと、乾きがわるくなる場合があります。乾燥できる容量を確認してください。→(取扱説明書 P.22)
- **洗濯物が絡まっていますか。**
 - ➔ 洗濯物が絡まっていると乾きがムラになります。脱水運転後に絡まりをほぐしてから乾燥運転をしてください。
- **手洗いた洗濯物を乾燥運転するときは十分に脱水してください。**
 - ➔ 手洗いの場合、脱水が不十分で乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了することがあります。
 - ➔ 「脱水具合」「乾き具合」の設定を「しっかり」に設定することで乾きがよくなる場合があります。→(取扱説明書 P.43)
- **洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていますか。**
 - ➔ 洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていると乾燥効率が低下して乾きがわるくなる場合があります。いそいそお手入れしたいときは「槽洗浄15分」コース、しっかりお手入れしたいときは「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」コースを運転すると乾きがよくなります。→(取扱説明書 P.55、56)
ドラムのニオイも気になるときは「槽洗浄11時間」コースがおすすめです。→(取扱説明書 P.55、56)
- **排水が詰まっていますか。**
 - ➔ 排水できないと正常に乾燥運転ができません。排水口、排水トラップ、糸くずフィルターのお手入れをしてください。
 - ・排水口のお手入れ→(取扱説明書 P.54)
 - ・糸くずフィルターのお手入れ→(取扱説明書 P.47、48)それでも乾きがわるいときは、追加で乾燥運転をしてください。→(取扱説明書 P.39)
- **室温が低くありませんか。**
 - ➔ 室温が低いと乾きがわるくなる場合があります。乾燥時間を延長してください。→(取扱説明書 P.39)

09 洗濯ジワを抑えたい

- **脱水具合の設定はしていますか。**
 - ➔ 洗濯中に洗濯物が絡まることで発生しやすくなるため、脱水具合を「弱め」に設定してください。→(取扱説明書 P.43 脱水具合を調整する)

洗濯物の仕上がり(つづき)

10 乾燥ジワが気になる

- **洗濯物を入れ過ぎていませんか。**
→ 洗濯物を入れ過ぎるとシワになることがあります。量を減らしてください。→(取扱説明書 P.22)
- **洗濯物が絡まっていませんか。**
→ 絡まったまま乾燥するとシワになることがあります。乾燥運転の前に絡まりをほぐし、シワを伸ばすと軽減できます。
- **以下をお試しください。シワを抑えることができます。**
 - ・「ふんわりガード」を設定する→(取扱説明書 P.45)
 - ・乾燥運転を「30分」運転したあと、生乾きの状態でつり干ししてください。→(取扱説明書 P.39)
- **運転終了後、洗濯物をドラム内に入れたままにいませんか。**
→ 運転終了後、早めに取り出してください。洗濯物の重みでシワになります。

自動投入

11 自動投入されない

- **自動投入を設定していますか。**
→ 電源を入れても自動投入「洗剤」「柔軟剤」ランプが点灯しないときは、自動投入が設定されていません。設定してください。→(取扱説明書 P.16、17)
- **液体洗剤タンク・柔軟剤タンクは正しく取り付けられていますか。**
→ 正しく取り付けてください。→(取扱説明書 P.52 手順7 タンクを元どおり取り付ける)
- **「おしゃれ着」コースを運転していませんか。**
→ 「おしゃれ着」コースは液体洗剤を自動投入しません。
- **「洗いなし」運転をしていませんか。**
→ 洗いなし運転のとき、液体洗剤は自動投入されません。→(取扱説明書 P.41)
- **「すすぎなし」運転をしていませんか。**
→ 「すすぎなし」運転のとき、柔軟剤は自動投入されません。→(取扱説明書 P.41)
- **液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内の洗剤や柔軟剤が固まっていませんか。**
→ お手入れをしていないと、タンク内で洗剤や柔軟剤が固まってしまうことがあります。タンクをお手入れしてください。→(取扱説明書 P.51、52)
経路詰まりを防ぐには、タンク取付部のお手入れや経路のお手入れをしてください。
→(取扱説明書 P.51~53)
- **残量少が表示されているのに補充せずに使用していませんか。**
→ 補充してください。→(取扱説明書 P.16) 残量少が表示された状態で放置していた場合は、補充する前にお手入れしてください。→(取扱説明書 P.51~53)



12 自動投入の液体洗剤・柔軟剤が減らない

- 現在使用している液体洗剤・柔軟剤の自動投入基準量の設定が間違っていないか。
→ 自動投入の基準量を正しく設定してください。→(取扱説明書 P.16)
- 自動投入タンクが正しく取り付けられていますか。→(取扱説明書 P.52 手順7 タンクを元どおり取り付け)
- 液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れをしてください。→(取扱説明書 P.53)

13 漂白剤・粉末洗剤を自動投入したい

- 漂白剤や粉末洗剤は自動投入できません。
手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から「洗剤1回分の量」を入れてください。→(取扱説明書 P.18)

14 使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えたい

- 自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)とタンク取付部のお手入れをしてください。
→(取扱説明書 P.51~53)
→ 液体洗剤や柔軟剤の種類を混ぜて使用すると、タンク内の液体洗剤・柔軟剤が固まったり、洗剤残りや汚れ落ちに影響します。

15 洗濯途中に衣類を追加したので液体洗剤・柔軟剤を追加したい

- 自動投入で適量を投入しているため、衣類を追加すると、洗剤や柔軟剤の投入量や洗濯に使用する水量が足りなくなるため、汚れ落ちに影響します。
→ 洗濯途中に衣類の追加することはおすすめしません。
→ 追加する洗濯物が1kg程度(綿素材のTシャツ4枚程度)であれば、若干の洗い効果に差はありますがそのまま運転していただいても問題ありません。

16 自動投入を設定していたのに、手動投入してしまった

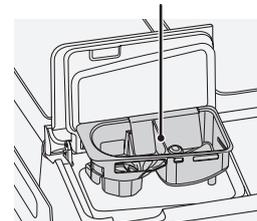
- 洗剤・柔軟剤の入れ過ぎになります。発泡しすぎたり、運転時間が長くなったり、使用水量が増えたりします。
→ 投入後、すぐに気づいたときは、一度電源を切って自動投入の設定を解除したあと、運転を再開してください。
→ 運転スタート後、給水がスタートしてしまったときは、すすぎ回数を増やしてください。
→(取扱説明書 P.41)

手動投入

17 手動投入ケースに水が残っている

- **手動投入ケースから仕切り(キャップ)が外れていませんか。**
 - ➔ 奥までしっかり取り付けてください。
→(取扱説明書 P.50 手順4 水気をふき取り、元どおりに取り付ける)
- **柔軟剤などの蓄積による汚れが付着していませんか。**
 - ➔ 付着していると、サイホン現象が働かず水が残ることがあります。
手動投入ケースの「キャップ部分内側」や「円筒内部」など、細かい部分は綿棒などでお手入れしてください。→(取扱説明書 P.50)
- **洗濯機が傾いて据え付けられていませんか。**
 - ➔ 傾いていると、水が残る場合があります。天面对角コーナーを交互に押して、ガタつきがないか確認してください。→(据付説明書 P.16)

仕切り(キャップ)



本体(ドア)

18 ドアが開かない

- **エラー表示 または 高温 が表示されていませんか。**
 - 安全のためドラム内が高温のときは開きません。エラー表示 または 高温 表示が消えるまでお待ちください。
- **運転中ではありませんか。**
 -  を押し(一時停止)、エラー表示 が消えるまでお待ちください。
- **チャイルドロックを設定していませんか。**
 - チャイルドロックを解除するとドアを開けることができます。
 - ・チャイルドロックを解除する→(取扱説明書 P.4)
- **ドラム内の水位が高い状態ではありませんか。**
 - 脱水運転(1分)で排水する→(取扱説明書 P.41)
- **運転中に停電していませんか。**
 - 運転中に停電などで電源が切れると開きません。電源を入れて エラー表示 が消えるまでお待ちください。

19 ドアが閉まらない

- **洗濯物がはさまっていませんか。**
 - 取り除いてください。

20 ドアやドアパッキンに糸くずが付く

- **ドラム式洗濯機は、ドアに直接洗剤液がかかったり、洗濯物が接触したりします。また、乾燥運転中は糸くずやホコリが発生するため、ドアの内側やドアパッキンのお手入れをしないと、ドアの密閉性が悪くなり、水漏れの原因や、洗濯物に糸くずが付く原因になります。**
 - 以下のお手入れをお試してください。
 - ・湿った柔らかい布でふき取ってください。
 - ・「槽洗浄」コースを運転してください。→(取扱説明書 P.55、56)
 - 乾き具合を「しっかり」に設定してください。→(取扱説明書 P.38 乾き具合を調節する)

本体(給水／排水／ニオイ)

21 給水ホースから水漏れする

- 水栓の形状は合っていますか。
→ 確認してください。→(据付説明書 P.4)
- 経年劣化の場合は、水道工事店へご連絡ください。

22 排水口の周りがぬれている(泡立ち・ぬれている)

- 排水ホースは正しく接続されていますか。
→ 正しく設置されているか確認してください。→(据付説明書 P.13~15)

23 洗濯機のニオイが気になる(ゴムのニオイ)

- ご購入後、しばらくの間ゴム部品などのニオイがすることがあります。使用するにつれてニオイはなくなります。

24 ドラムがにおう

- 定期的にお手入れを行っていますか。
→ 定期的「槽洗浄11時間」コース運転でお手入れを行ってください。→(取扱説明書 P.55、56)
- 排水口に糸くずなどがたまっていませんか。
→ 取り除いてください。→(取扱説明書 P.54)

25 排水口がにおう

- ニオイが気になるときは別売り部品の排水トラップなどの設置をおすすめします。
設置には排水や配管などの工事が必要です。→(据付説明書 P.20)

26 スタートボタンを押すと排水される

- ドラム内に約3Lの残水がある状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。
故障ではありません。

27 一時停止をしたとき、水がドラム内に出てくる

- 洗濯機の配管経路に残った水が出てくる場合があります。故障ではありません。

28 予約運転でスタート直後に給水している

- 手動投入時、スタート直後に約5秒間給水され、待機状態になります。
自動投入の場合は、給水しません。

本体(糸くずフィルター／その他)

29 糸くずフィルターに糸くずがたまらない

- 洗濯物の量や布質により、糸くずの発生量が少ない場合があります。異常ではありません。

30 糸くずフィルターに泡が残っている

- 洗剤を入れ過ぎていませんか。
 - 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生してしまうため、泡が残ることがあります。洗剤は適量を入れてください。
→(取扱説明書 P.21)
- すすぎ水が柔軟剤を含むことで泡立つことがあります。異常ではありません。

31 初めて使用するのに、ドラムや排水ホース、タンクトレイなどがぬれている

- 工場出荷時の動作確認や、据え付け時の試運転などの残水によりぬれている場合があります。異常ではありません。

洗濯・乾燥

32 運転途中で止まっている・運転途中で電源が切れる

- ドラムを回転させるモーターが規定値以上の温度になると、安全のため電源が切れます。1時間ほどお待ちいただくと、温度が下がります。再度運転してください。
- 電源プラグが抜けていませんか。
→ 確実に根元まで差し込んでください。
- 洗濯機が傾いて据え付けられていませんか。
→ 傾いていると、水が残る場合があります。天面对角コーナーを交互に押して、ガタつきがないか確認してください。→(据付説明書 P.16)

33 洗い・すすぎの途中で給水する

- 手動投入時、洗剤を入れ過ぎていませんか。
→ 洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生してしまうため、排水や給水をする場合があります。洗剤は適量を入れてください。→(取扱説明書 P.21)
- 自動投入の設定を解除せず、手動投入していませんか。→(取扱説明書 P.17 自動投入の解除)

34 すすぎ運転が設定回数より多い

- 洗剤を入れ過ぎていませんか。
→ 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生してしまうため、排水や給水をする場合があります。洗剤は適量を入れてください。→(取扱説明書 P.21)
- 自動投入の設定を解除せず、手動投入していませんか。→(取扱説明書 P.17 自動投入の解除)
- 洗濯物の片寄りを直すために、すすぎを追加することがあります。異常ではありません。

35 脱水が不足していると感じる

- 脱水の運転時間を短く設定していませんか。
→ 追加で脱水運転を行い、次回以降、脱水時間を長く設定してください。→(取扱説明書 P.41)
それでも脱水不足のときは、「脱水具合」の設定を「しっかり」にしてください。
→(取扱説明書 P.43 脱水具合を調節する)

36 運転終了後に、ドラムの内側に洗濯物がはりつく

- タオルなど、ドラムの内側にはりつきやすい洗濯物ではありませんか。
→ 「柔らか」コースをおすすめします。→(取扱説明書 P.28)
- 洗濯物が少量ではありませんか。
→ 洗濯物の量を増やして運転してください。

37 運転中、靴下やハンカチがドアの内側とパッキンの間に挟まる

- 靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットに入れてください。

38 洗い動作中にドラムが回転していない

- 洗濯物が片寄っていると、補正するため少しの間ドラムの回転が止まる場合があります。異常ではありません。

39 洗い動作中に排水する

- 室温が高い状態で連続運転していませんか。
→ 室温が高い状態で連続運転すると、洗い動作中に洗いの水を一時排水する場合があります。異常ではありません。

40 すすぎ水が白く濁っている、すすぎ水に泡が見える

- 衣類に含まれた水が脱水により勢いよく飛散することで、細かい気泡を発生するため白く濁って見えることがあります。また、すすぎ水が柔軟剤を含むことで泡立つ場合があります。異常ではありません。

41 乾燥運転中に水を使用している

- 乾燥運転中に洗濯物から出た湿気を水で冷やし、水分に変えて排出する水冷除湿で水道水を使います。
異常ではありません。
→ 乾燥コースで運転する場合でも、水栓(蛇口)を開けてから運転してください。

洗濯・乾燥(運転時間)

42 運転時間が長い

- **脱水運転中に洗濯物の片寄りが起きていませんか。**
 - 自動で片寄りを修正するため運転時間が長くなります。「C04」が表示されたら、一時停止を押して片寄りを直してください。
- **洗剤を入れ過ぎていませんか。**
 - 泡が多量に発生して、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分運転時間が長くなります。
- **自動投入を設定していませんか。**
 - 液体洗剤や柔軟剤の投入動作や、自動投入経路洗浄動作のため、運転時間が長くなる場合があります。
- **予約した時間に運転が終わらないときがあります。**
 - 洗濯物の量や布質、給水量により、予約した運転終了時間が前後する場合があります。

43 乾燥時間が長い

- **室温が低くありませんか。**
 - 乾燥時間が延長される場合があります。
- **洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていますか。**
 - 乾燥効率が低下して乾燥時間が長くなります。
おいそぎでお手入れしたいときは「槽洗浄15分」コース、しっかりお手入れしたいときは「槽洗浄4時間(らくメンテ洗浄)」コースを運転すると乾きがよくなります。→(取扱説明書 P.55、56)
ドラムのニオイも気になるときは「槽洗浄11時間」コースがおすすめです。→(取扱説明書 P.55、56)
- **給水の温度が高くないですか。**
 - 給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下して乾燥時間が長くなります。
- **排水できていますか。**
 - 排水できていないと、正常に乾燥運転ができません。排水口、排水トラップのお手入れをしてください。
→(取扱説明書 P.54)
- **室温が低すぎたり(5℃以下)／高すぎたり(30℃以上)しませんか。**
 - 室温が低すぎたり、高すぎたりすると、乾燥温度を調整するため乾燥時間が長くなります。

表示

44 表示部がくもる

- ドラムが温められ、蒸気や湿気で表示部がくもることがあります。くもりが消えるまでしばらくお待ちください。

45 洗剤量(目安)が多めに表示される

- 洗濯物が湿気を多く含んでいる／ぬれている／厚手ではありませんか。
→ 洗濯物の量が多めに自動計測されるため、洗剤量(目安)が多めに表示されます。

46 洗剤量(目安)が少なめに表示される

- 洗濯物の片寄りが大きい/洗濯物が絡まっている/化繊・ポリエステルなどが多くありませんか。
→ 片寄ったり、絡まったりしていると、洗濯物の量が少なめに自動計測されるため、洗剤量が少なめに表示されます。
→ 化繊・ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。

47 表示が遅い・表示されない

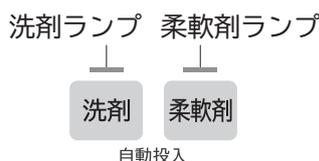
- 洗濯量の自動計測には、約30秒～2分かかります。
- 運転を中断していませんか。
→ 中断すると、ドラム内に水が残ります。水が残っていると自動測定されないため洗剤量は表示されません。脱水運転(1分)で排水してから再度運転してください。→(取扱説明書 P.41)

48 運転見直し中 が表示される

- 衣類の片寄り見直し中や泡消し動作中、温風行程中、乾燥中の残時間を見直しています。

49 自動投入の表示「洗剤」「柔軟剤」ランプが点灯しない

- 「自動投入」が設定されていますか。
→ 設定してください。→(取扱説明書 P.17)



表示(つづき)

50 注水 が表示されていても注水しない

- 最終すすぎが注水になっていませんか。
→ 注水すすぎの途中から柔軟剤を浸透させるため、注水を行いません。異常ではありません。

51 脱水運転中に 高温 が点灯する

- 「柔らか」コースの運転中ではありませんか。
→ 脱水運転中にヒーターを使用するため、高温 が点灯します。異常ではありません。

52 残時間表示が点滅する

- 洗いやすすぎ運転中など、残時間見直し中に点滅します。異常ではありません。

53 乾燥運転中、残時間が減らない

- 洗濯物の乾きが足りていません。乾燥運転を自動で追加しています。(1～2時間続く場合があります)

54 脱水の設定時間より残時間表示が長い

- 排水動作や洗濯物の片寄り補正動作などの時間が追加になるため、設定時間より長くなります。

55 残時間「1分」が長い

- ドラム内の温度を下げる冷却運転を追加するため、時間が長くなります。

56 乾燥中に残時間が増えたり減ったりする

- 洗濯物の脱水具合により、運転内容を見直すことがあるため、増えたり減ったりします。

57 「000」が表示される

- ふんわりガード運転中です。 を押すと表示が消えて運転は終了します。

58 お手入れおすすめ や らくメンテ洗淨 の表示が消えない

- 槽洗淨4時間(らくメンテ洗淨)コースを運転してください。→(取扱説明書 P.55、56)

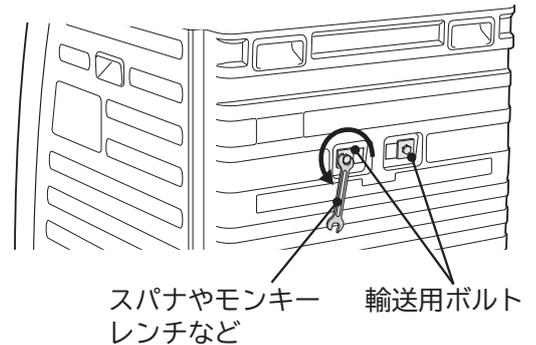
音・振動

59 運転終了してもファンの音がする

- 送風ファンの動作確認のため送風運転をすることがあります。故障ではありません。

60 振動や騒音が気になる

- 輸送用ボルトが取り付けたままになっていませんか。
→ 外してください。→(据付説明書 P.6)



- 傾いて設置されていませんか。
- 洗濯機が傾いて据え付けられていませんか。
→ 傾いていると、水が残る場合があります。天面对角コーナーを交互に押して、ガタつきがないか確認してください。→(据付説明書 P.16)
- 脱水運転時の振動や音を抑える「低振動モード」や「洗▶乾」運転時の振動や音を抑える「低速モード」にすると、軽減できます。→(取扱説明書 P.44)
- 床の強度に問題はありませんか。
→ 別売りの補強板で床の強度を補強すると、軽減できることがあります。→(据付説明書 P.20)

その他

61 停電した、ブレーカーが落ちた

- ドアがロックされた状態で運転が停止します。復帰しても運転は再開されません。
 - 停電復帰後、電源を入れて  が消えるまでお待ちください。
洗濯中に停止して、ドラム内に残水がある場合は、「脱水」運転(1分)で排水してから再度洗濯してください。
 - 予約運転は取り消されます。再度予約運転を設定してください。

給水ホース・ドラムの水をぬく (引っ越しをするときや凍結のおそれがあるとき)

寒冷地での使用時、凍結のおそれがあるときは、洗濯機の後ろ側(上部)を毛布などで保温してください。
また、次の手順を行って給水ホース・ドラムの水を抜いてください。

1 排水ホースが排水口に差し込まれていることを確認して、
水栓(蛇口)を閉める

2  を押す

3  を押して「槽洗浄11時間」コースを選ぶ

※すぐに給水動作が始まります。

4  を押して、約10秒間運転する

すぐに運転が始まり、給水ホース内の
水が抜けます。

5  を押して、運転を一時停止する

6  を押す

7 給水ホースを外して、下に向ける

※残水が垂れることがあるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで
水を受けてください。

8  を押す

9  を押して「標準」コースを選ぶ

10  を押して、脱水時間を「1分」に設定する

11  を押す(運転がスタート)

ドラムと排水ホース内の残水が排水されます。

- 引っ越しをするときは、自動投入の液体洗剤・柔軟剤タンクのお手入れをしてください。
→(取扱説明書 P.51、52)
(タンク内に液体洗剤・柔軟剤が残っていると、液漏れや固まるおそれがあります)

凍結したとき

寒冷地や、冬の寒い時期などに、運転が開始しないときは、凍結しているおそれがあります。次の手順で対処方法を行ってください。

- 1 給水ホースを外して、約40℃のお湯につける

- 2 約40℃のお湯を、ドラムに約5L入れて、約10分間放置する

- 3 給水ホースをつないで、水栓(蛇口)を開ける

- 4  を押す

- 5  を押して、放置する(給水弁を解凍します)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(20分程度)

- 6  を押す(電源を切り給水を止めます)

- 7 手でドラムが回せるか確認する
回せればドラムの氷は溶けています。

- 8  を押す

- 9  を押して「標準」コースを選ぶ

- 10  を押して、脱水時間を「1分」に設定する

- 11  を押す(運転がスタート)

- 12 脱水運転が開始したら、排水ホースに耳を近づけて排水音を確認する
排水を確認できれば、解凍完了です。
排水が確認できない場合は、運転終了後、再び手順 2 から操作をくり返してください。

アフターサービス

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に本書「お困りコンシェルジュ」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」や「使いかた動画」
など各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら



※下方の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。

■LINE・チャット・メールをご利用のかたはこちら
オペレータの回答：9：00～17：00(月～土)
※自動応答は365日24時間運営しています
(LINE・チャットのみ)
詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。



■電話をご利用のかたはこちら

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111 (有料)
FAX 050-3135-2134 (有料)

■受付時間：9:00～17:30 (月～金)
※土曜・日曜・祝日、年末年始は休業

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。

24時間、修理のご依頼が
できる
「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

■電話をご利用のかたはこちら

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間：9:00～18:00 (月～土)
9:00～17:00 (日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または
「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy>をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。

 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：

「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68
詳しくは取扱説明書「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。